

# ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所 属 看護学科

名 前 岩佐有子

作成日 2023年9月28日

#### 1. 責務 (何を行っているか、何を果たしているか)

小児看護学援助論Ⅰ、小児看護学援助論Ⅱ、小児看護学実習、看護研究Ⅱ、大学生入門を担当  
危機管理衛生委員、看護研究Ⅱ委員、2学年担任等の委員会活動

小児看護学に関する・講義・実習では、健康な子どもの成長発達・発育への援助や病気を持つ子どもや家族への援助を考え、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を基盤に、小児看護学の基礎的な知識や実践応用能力を習得することができるよう、学生指導・教育に力を注いでいる。

#### 2. 理念 (教育に対する考え方)

看護学科のディプロマポリシーに掲げている「人間の総合的理解」「心身相関の理解」の能力を持った学生を育成するべく、「看護」を必要とする対象者(人間)について、心理・身体・環境・社会的側面から多面的・総合的に理解できる知識を修得できるよう、まずは一人一人の学生と真摯に向き合い、人間対人間の信頼関係の構築ができるような関わりを心がけている。

#### 3. 方法 (教育方法において大切にしていること)

学生が講義のなかで主体的に学ぶことができるよう、興味関心がもてるような話や経験談をできるだけ盛り込むようにしている。例えば、臨床現場の状況や実習中に起こった出来事など、身近でイメージが付きやすいような出来事を難しい言葉は使用せず話すようにしている。また、自分の考えを言葉にして発言することが苦手な学生が多いため、記述方式で書いてもらうことで、考えや思いを表出してもらえやすいような機会を作るようにしている。

#### 4. 成果 (学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について)

学生評価の中で、DVD鑑賞をして自分の考えや思いをレポートにして書くことが良かったとあったため、今後も興味関心を持ち考えることができるような教材を提供し、思いや考えを表出できるような授業環境を作っていきたいと考えている。

## 5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

今年度、着任したばかりなので、今年の講義内容(シラバス)を変更することができないが、2023年度内の講義・実習の中で、少しでも小児看護学に興味を持てるようになっていただきたいと考えている。長期目標（今後3年間を目処に）としては、小児看護学に興味を持つ学生達が増え、小児科やこども病院に就職したいと思う学生が増えることが目標である。

\* 表紙を含め、全体として、3～10ページ程度とします。

### 【添付資料】

\* TPの記載内容を客観的に示すためのエビデンスとなる資料項目を箇条書きで列挙ください。  
（シラバス、開発教材、学生アンケート等、特に特徴的なものを列挙し、必要に応じて、すぐに確認できるようにしておきます。）

### 【評価】

第1次評価 / 評価者名						
<評価>	5	3	2	1		
<コメント>						

第2次評価 / 評価者名						
<評価>	5	3	2	1		
<コメント>						